

パチンコ・パチスロの
かながわ遊技業界社会貢献活動



令和 6 年度

事

業

概

況



神奈川福祉事業協会



かなゆうきょう
たまりん(神遊協キャラクター)

地域から必要とされる 存在であるように



神奈川県福祉事業協会
会長 伊坂 重憲



皆様には、平素より神奈川県福祉事業協会の活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに心より御礼申し上げます。

昭和60年2月当協会は、県内遊技業界の社会福祉に貢献する組織として設立され、善意の浄財をもって児童福祉施設の子どもたちや障害者・高齢者の方々の福祉向上、その時々々の社会情勢に対応した社会貢献活動を推進してまいりました。

令和6年度を顧みますと、子ども子育て支援の一環として、テレビ神奈川主催の「かながわMIRAI ストリート」に親子で楽しめる縁日を出展するとともに、売上金を含む200万円を一般社団法人パチンコ・パチスロ奨学金に寄付したほか、神奈川県共同募金会を通じて県内児童養護施設30施設にスポーツ用品を寄贈しました。

また、継続事業では、福祉車両支援事業として福祉車両を5施設5台を贈呈し、これまでの贈呈台数は320台になりました。

さらに、神奈川県との連携事業では、腕のない方の未来を支える「かながわ筋電義手バンクへの助成」、高齢者を支える介護職員を応援する「かながわ感動介護大賞への協賛」などの支援活動を行い、多くの方々から感謝のお言葉をいただきました。

遊技業界にとって地域との共生は不可欠であり、障害を持つ方や恵まれない方、すべての人に喜んでいただける活動を継続していくことが私たちの役割だと思います。

遊技業界を取り巻く経営環境は厳しく大変な時代を迎えていますが、地域から必要とされる存在であるように、社会貢献活動に取り組んでまいりますので、今後とも皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和6年度 神奈川福祉事業協会 役員



伊坂 重憲 会長
神奈川県遊技場協同組合理事長



飯島 隆史 理事
神奈川県遊技場協同組合副理事長



小林 昇 理事
神奈川県遊技場協同組合副理事長



小巻 高典 理事
神奈川県遊技場協同組合副理事長



鈴木 宏 理事
神奈川県遊技場協同組合副理事長



長谷川 史浩 理事
神奈川県遊技場協同組合理事



山本 聡 理事
神奈川相互交易株式会社
代表取締役社長



平田 照 理事
神奈川流通商福祉防犯協力会会長



早川 恭彦 理事
神奈川流通商福祉防犯協力会副会長



堀井 浩之 理事
神奈川流通商福祉防犯協力会理事



佐藤 信晶 理事
神奈川県遊技場協同組合専務理事



倉田 昭人 理事
神奈川新聞厚生文化事業団専務理事



平川 雄大 監事
神奈川県遊技場協同組合理事



松田 淳 監事

事務局

事務局長 荒井 卓夫

我妻 弥生 (令和6年9月退職)

九嶋 真弓

令和6年度 福祉車両支援事業

5施設5台を贈呈

寄付金額
13,512,972円

福祉車両支援事業

福祉車両支援事業は神奈川福祉事業協会を設立した昭和60年度から開始し、社会福祉の向上を目的として40年間にわたって実施してきました。令和6年度は社会福祉法人神奈川県共同募金会との協働により県内社会福祉施設5施設5台を寄贈しました。これまでの寄贈台数は320台、金額に換算して9億円を超えています。これらの車両は県内の児童福祉施設、障害者福祉施設、高齢者福祉施設の方々に利用していただいています。

受贈施設

| | | |
|------------|--|------|
| 1 児童福祉 | 社会福祉法人 久良岐母子福祉会 理事長 長井 晶子 こども家庭支援センターくらき | 横浜市 |
| 2 児童福祉 | 社会福祉法人 成光福祉会 理事長 矢部 雅文 成光学園 | 座間市 |
| 3 障害者福祉 | 社会福祉法人 麦の里 理事長 永野 玲子 青い麦の家 | 鎌倉市 |
| 4 障害者福祉 | 社会福祉法人 翔の会 理事長 河内 智恵子 グリーングラス | 茅ヶ崎市 |
| 5 障害者福祉 | 社会福祉法人 育桜福祉会 理事長 萩原 利昌 わかたけ作業所 | 川崎市 |

1 社会福祉法人 久良岐母子福祉会 こども家庭支援センターくらき

今までは、併設する施設との譲り合いながらの使用でしたが、これからは使用頻度の多いセンターが心置きなく利用するために活用できる新車に喜びを感じております。

狭い道路運転や狭い駐車場での自動ブレーキ作動に利用時も驚きと興味津々に目を輝かせておりました。

新車ででの体験・喜びに合わせての今まで以上の安全送迎が可能となりましたことに感謝申し上げます。



2 社会福祉法人 成光福祉会 成光学園

神奈川福祉事業協会ならびに神奈川県遊技場協同組合の皆さまには、日頃より県内児童養護施設の子ども達に多くのご支援を賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。私たちの施設は全国でも数の少なくなった大舎制児童養護施設で、それゆえ行事や日常の移動も大人数になることが多くなります。

一度に乗車できる人数が多い車両のご寄附は大変ありがたく、さっそく様々な機会で大活躍しています。これからも大切に活用させていただきます。



3 社会福祉法人 麦の里 青い麦の家

この度は車をご寄贈いただきまして誠にありがとうございます。

青い麦の家は主に精神障害者の方々のための就労支援の事業所です。お菓子の箱折り作業を中心に行っていて、箱の納品のために使わせていただいております。

また、施設外の掃除の作業の際は利用者さんや道具を乗せて現地まで移動しています。新しい車はきれいで使いやすいと、利用者さんにも職員にも好評です。大切に有効に使わせていただきます。



4 社会福祉法人 翔の会 グリーングラス

重度の障害者の日中活動を支援しています。自宅から施設までの移動は、障害のある当事者・家族にとって大きな難関です。施設の車で送迎できる体制が整うことで、家族の力だけに頼らず、必要な方に送迎の支援を行うことができます。また活動場面でも施設にとどまらず、社会と接点を持つ作業や外出の機会を多くもてるようになり、当事者の生活に一層の豊かさを保障することができるようになります。ご支援本当に感謝申し上げます。



2026年2月 納車予定

5 社会福祉法人 育桜福祉会 わかたけ作業所

わかたけ作業所は川崎市の施設で平瀬川と多摩川の畔にあり、四季折々の変化が感じられる風光明媚な場所となっています。生活介護事業、就労継続 B 型事業の多機能型の施設となっており、活動の中心は共に作業となっています。

わかたけ作業所の近隣道路は狭い道も多いため、今回寄贈して頂いた車両は小回りも良くラゲッジスペースも広いと、利用者の送迎は元より、作業の際に使用する納品車両としても大活躍しています。



社会福祉法人 神奈川県共同募金会

共同募金運動支援

寄付金額
3,000,000 円



令和6年度赤い羽根共同募金運動への協力に伴い、令和7年7月22日、神奈川県遊技場協同組合会館において、神奈川県共同募金会並木裕之会長から、厚生労働大臣及び神奈川県知事並びに県共同募金会会長感謝状をいただきました。

左から、神奈川県共同募金会並木会長、神奈川県福祉事業協会伊坂重憲会長

共同募金運動への支援

共同募金は、子ども達や障害のある方、お年寄りの福祉などを支援する活動に活用されています。

当協会では平成2年から、共同募金運動に対して、継続支援しています。この度の支援に対して、神奈川県共同募金会並木会長から、厚生労働大臣、神奈川県知事並びに県共同募金会会長感謝状をいただくとともに、「厳しい環境下の中でご寄付をいただき、貴重な財源として大切に使用させていただきます」と、お礼の言葉をいただきました。





前列左から、神奈川県遊技場協同組合飯島隆史副理事長、並木会長、伊坂会長、日本赤十字社神奈川県支部河鍋章事務局長
神奈川相互交易株式会社山本聡代表取締役社長

後列左から、神奈川県遊技場協同組合長谷川史浩理事、神奈川県遊技場協同組合鈴木宏副理事長、神奈川新聞厚生文化事業
団倉田昭人専務理事、神奈川県遊技場協同組合小林昇副理事長、神奈川県遊技場協同組合佐藤信晶専務理事、神奈川流通商
福祉防犯協会平田照会長

日本赤十字社 神奈川県支部

赤十字活動支援

寄付金額
3,000,000 円

令和7年3月11日、神奈川県庁において、伊坂会長から日本赤十字社神奈川県支部長黒岩祐治知事に災害救援車両を寄贈し、日本赤十字社社長感謝状をいただきました。

左2番目から、佐藤専務理事、伊坂会長、黒岩県支部長、小林副理事長、左右は日本赤十字社神奈川県支部の救護員の方々

赤十字活動への支援

日本赤十字社神奈川県支部に対しては、その業務の重要性に鑑み、設立当初から、医療機器の整備助成や血液運搬搬用車両などを寄贈してきました。東日本大震災以後は、救護活動現場で活用する通信司令車や器材搬送車両をはじめ、風水害や火災などで被災された方々へお贈りする救護物資のほか、リチウムイオン蓄電池システムを助成しました。今年度は災害現場にいち早く駆けつける際、災害状況によって大きく変化する活動内容に対応するための様々な救護資機材を携行する災害救護車の整備を支援しました。





東日本大震災から14年となるこの日、発生時刻に合わせ黙とうを行い、犠牲者に祈りを捧げました。（令和7年3月11日県庁にて）



令和7年7月22日、神奈川県遊技場協同組合会館において、日本赤十字社神奈川県支部への寄贈に対し、厚生労働大臣感謝状をいただきました。

左から、日本赤十字社神奈川県支部河鍋事務局長、伊坂会長



更生保護法人 神奈川県更生保護協会

「社会を明るくする運動」作文集の作成支援等

寄付金額
600,000 円



令和7年5月28日、ロイヤルホールヨコハマで行われた神奈川県更生保護協会理事会・評議員会の席上で、更生保護活動の支援に対し、法務大臣感謝状をいただきました。

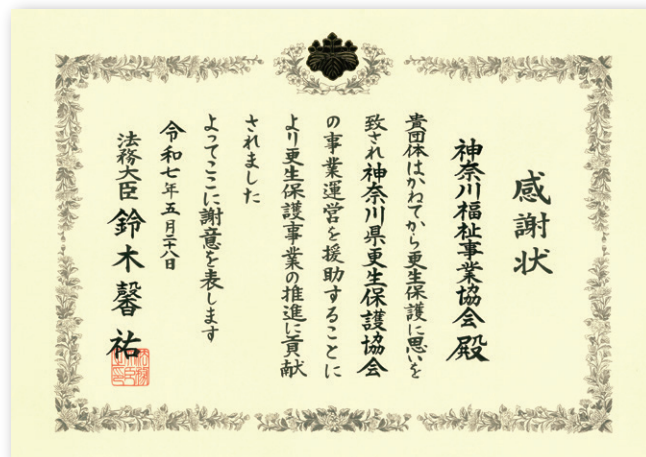
左から、神奈川県更生保護協会酒井晃胤副理事長、神奈川県更生保護協会山口信一郎理事長、神奈川県流通福祉防犯協力会堀井浩之理事、横浜保護観察所中臣裕之所長

神奈川県更生保護協会への支援

当協会では平成元年から、県内の更生保護活動充実のため、法務省が主催する「社会を明るくする運動」に賛同し、各種活動の支援を行っています。

今年度も、小・中学生を対象として開催された社会を明るくする運動作文コンテストの「入賞作文集」の作成を支援しました。

また、幼稚園児や保育園児向けのキャラクター入り「ホゴちゃんぬりえ」の製作のほか、鎌倉地区更生保護サポートセンターの開所準備を支援しました。



神奈川県

(福祉子どもみらい局 子どもみらい部青少年課)

神奈川県青少年保護育成条例啓発用クリアファイル
40,000 枚寄贈

寄付金額
1,166,000 円



令和7年6月30日、神奈川県庁において、黒岩知事に目録を贈呈し、感謝状をいただきました。

左から、平田会長、伊坂会長、黒岩知事、佐藤専務理事

クリアファイル寄贈

当協会は県が取り組んでいる青少年の健全育成を図ることを目的に、啓発用クリアファイルを県に寄贈しました。今回のクリアファイルは横浜 DeNA ベイスターズの協力のもと作成したもので、表面には選手の写真、裏面には「スマホや SNS と上手に付き合おう」というメッセージのほか、「闇バイト」「個人情報漏えい」「自撮り被害」などスマホトラブルの危険ワードが記載されていて、青少年への注意を促すものとなっています。

県は今後行われる啓発事業において配布します。



公益社団法人 神奈川被害者支援センター

令和6年度 犯罪被害者週間キャンペーン等広報啓発活動支援

寄付金額
3,000,000 円



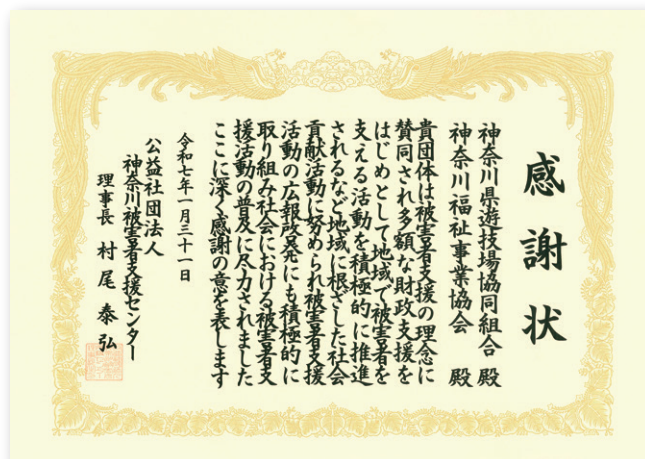
令和7年1月31日、横浜ベイシエラトンホテルにおいて、神奈川被害者支援センター村尾泰弘理事長から感謝状と盾をいただきました。

左から、神奈川被害者支援センター村尾理事長、伊坂会長

犯罪被害者週間キャンペーン等広報啓発活動

神奈川被害者支援センターは、犯罪などによる被害者、家族の精神的・経済的被害の軽減を図るため各種活動を推進しています。

当協会では「犯罪被害者週間」キャンペーンの他、県下主要駅での啓発活動や県内中・高校生を対象に命の大切さを伝える生命のメッセージ展の開催を支援しました。



公益財団法人 神奈川新聞厚生文化事業団

「車いす空の旅・北海道」 招待事業等支援

寄付金額
3,000,000 円



令和7年7月22日、神奈川県遊技場協同組合会館において、伊坂会長から神奈川新聞厚生文化事業団並木裕之理事長に目録を贈呈し、感謝状をいただきました。

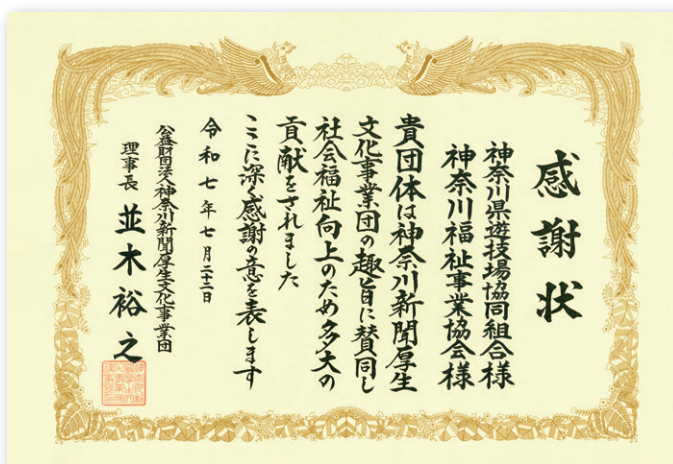
左から、神奈川新聞厚生文化事業団並木理事長、伊坂会長

「車いす空の旅」等関連事業支援

「車いす空の旅」は、神奈川新聞厚生文化事業団が主催する代表的事業です。車いす生活を送る県内の障がい者とその家族を招待しています。

当協会では、この事業を平成元年から継続して支援しています。空の旅には、神奈川県遊技場協同組合から職員がボランティアとして参加しているほか、羽田からの出発に際しては、会長や各理事も見送りに参加しています。

令和7年度は、「車いす空の旅・沖縄」を予定しています。



2024年9月5～6日 実施
「車いす空の旅・北海道」
に協力しました。



神奈川県

(福祉子どもみらい局 福祉部高齢福祉課)

「第12回 かながわ感動介護大賞」への協賛

寄付金額
500,000 円



令和6年11月2日、新都市ホールにて行われた「第12回かながわ感動介護大賞」表彰式典において、県知事感謝状をいただきました。

左から、黒岩知事、佐藤専務理事

「かながわ感動介護大賞」への協賛

神奈川県は、介護職員などの人材確保が厳しい状況にある中、介護職員がやりがいや、誇りを持てるように介護の現場に光をあて、介護のイメージアップを図ることを目的に、平成24年に「かながわ感動介護大賞」を創設しました。

当協会は、こうした神奈川県の介護現場に理解を示されている姿勢に共感して、創設当初から助成を行っています。

今回の第12回かながわ感動介護大賞表彰式典でも、介護現場で活躍されている方々の感動的なエピソードを紹介。黒岩知事からそれぞれに表彰状が贈られました。



神奈川県 (健康医療局 保健医療部県立病院課) 「筋電義手バンク」への協力

寄付金額
1,500,000円



令和6年10月22日、神奈川県庁において、伊坂会長から黒岩知事に目録を贈呈し、感謝状をいただきました。

左から、佐藤専務理事、小林副理事長、黒岩知事、堀井理事

筋電義手バンクへの協力

県は手を失った方が使用する「筋電義手」の普及を促進しており、令和4年度から、より多くの希望者が訓練できるよう筋電義手の確保を図るバンクを神奈川リハビリテーション病院に設置しています。

当協会は県の趣旨に賛同し、「筋電義手バンク」への助成を行いました。



神奈川県

(健康医療局 保健医療部がん・疾病対策課)

新日本プロレスがん撲滅チャリティー横浜大会招待事業

寄付金額
800,000 円



令和7年6月30日、神奈川県庁において、伊坂会長から黒岩知事に目録を贈呈しました。



前列左から 伊坂会長、黒岩知事

後列左から 桐生秀昭神奈川県議会議員、佐藤専務理事、株式会社創 小島康江会長、株式会社創 小島恵美子代表取締役、平田会長、独立行政法人神奈川県立病院機構阿南英明理事長

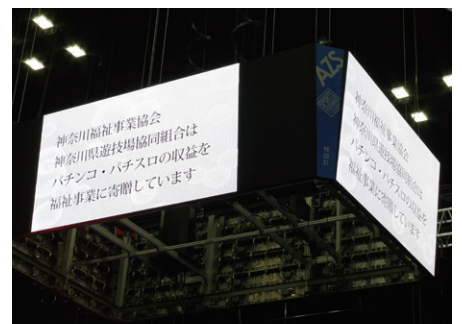
プロレス招待事業

当協会は、平成 17 年から新日本プロレス「がんを知り、がんと向き合い、がんの克服をめざす神奈川づくり」がん撲滅チャリティー試合に賛同し、神奈川県を通じてがんと闘っている患者・家族の方々を招待しています。

この度の贈呈に対して令和 7 年 8 月 8 日、チャリティー試合が行われるリング上で感謝状をいただきました。



左から、神奈川県健康医療局太田久美子副局長、小林副理事長



一般社団法人 神奈川県障がい者スポーツ協会

※令和7年4月1日より、一般財団法人かながわパラスポーツ協会に名称変更

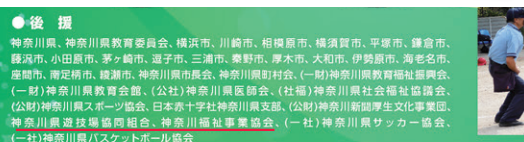
第41、42回「神奈川県ゆうあいピック大会」開催支援

寄付金額
500,000 円



神奈川県ゆうあいピック大会開催支援

ゆうあいピック大会は、障がい者がスポーツ活動を通じて自立と社会参加を培う大会です。当協会は、平成10年に開催された神奈川ゆめ国体を契機に、毎年支援を行っています。



大会ポスター

認定NPO法人 スマイルオブキッズ 第15回「地域がささえる ふれあいコンサート」 開催支援 ～愛する子どもたちのために～

寄付金額
500,000 円



地域がささえるふれあいコンサートは、コンサートホールで音楽を聴く機会の少ない車いすやバギーでの移動、医療的ケアが必要な子どもとその家族がゆっくりと音楽を楽しみ、同じ立場の家族との交流の場を提供することを目的に開催するイベントです。



コンサートの模様



VOJA (The Voices of Japan) ゴスペルを主とするコーラスグループです

寄付事業 13

「かながわMIRAIストリート」に 子ども縁日を出展

売上金はパチンコ・パチスロ奨学金に寄付

2025年5月24日(土)、25日(日)

かながわMIRAIストリートは、子どもたちに地球の資源や美しさを引き継ぐことが可能な社会の実現のため、tvkかながわMIRAIストリート実行委員会が主催するストリートイベントです。

今回は子ども子育て支援を目的に、神奈川県遊技場協同組合員や地区組合員等が協力して、親子で楽しめる場を提供するとともに、イベントを通じての売上金をパチンコ・パチスロ奨学金に寄付するため、子ども縁日を出展しました。

両日とも多くの方に縁日を楽しんでいただき、売上金は132,800円となりました。



「スーパーボールすくい」は子どもたちに大人気

このイベントでの
売上金は全額
パチンコ・パチスロ
奨学金に
寄付いたします！

私たちパチンコ・パチスロ業界は
皆様が幸せに暮らせる活動に
取り組んでいます。

「たまりん」
（深田 幸子）

神奈川県内のパチンコ・パチスロ業界は昭和60年2月、神奈川県福祉事業協会を
設立し、児童養護施設などの子どもたちや障害者、高齢者の方々の福祉向上など、
社会情勢に対応した様々な活動に取り組んでいます。

「ふれあいコンサート」の開催など、
障害のある子どもたちとそのご家族
への支援を行っています。

福祉事業の開催など、
社会福祉施設等への
各種支援を行っています。

ウクライナから避難してきた方々への
支援イベントなど、社会情勢に対応した
各種支援を行っています。

この力で、心を元気に！ **パチンコ・パチスロ**

神奈川県遊技場協同組合・神奈川福祉事業協会
〒221-0425 神奈川県横浜市磯子区磯子1-10-10 神奈川福祉事業協会 2F
TEL: 045-651-1111 FAX: 045-651-1112 E-MAIL: kykk@kykk.or.jp

**返済不要の
パチンコ・パチスロ奨学金**

皆さんの近くに
応募したい学生は
いませんか？

「パチンコ・パチスロ奨学金（PP奨学金）」は、パチンコ・パチスロ
業界が設立した、奨励する学生へのサポートする、返済を
要しない独自の給付型奨学金制度です。

PP奨学金
（PP奨学金）は、パチンコ・パチスロ業界が設立した、奨励する学生へのサポートする、返済を要しない独自の給付型奨学金制度です。

| 年度 | 応募者数 | 合格者数 | 給付金 |
|--------|------|------|------|
| 2021年度 | 145名 | 30名 | 50万円 |
| 2022年度 | 170名 | 33名 | 50万円 |
| 2023年度 | 184名 | 36名 | 50万円 |
| 2024年度 | 171名 | 30名 | 50万円 |

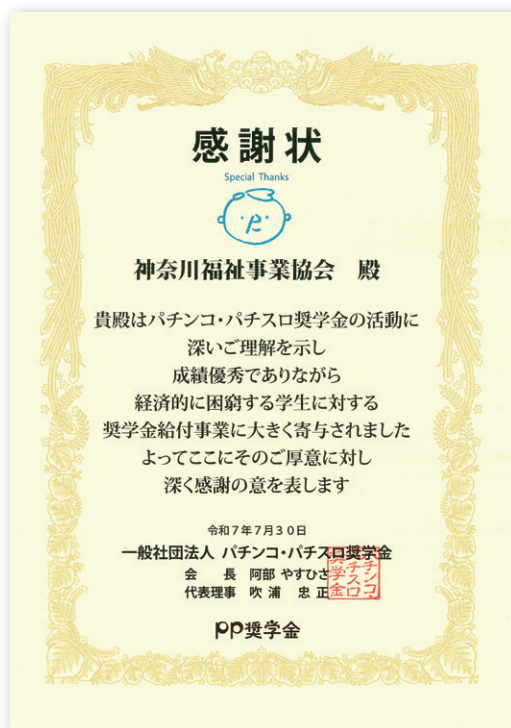
詳細はPP奨学金ウェブサイトをご覧ください。 <https://www.pppk.jp>

一般社団法人 パチンコ・パチスロ奨学金

「かながわMIRAIストリート」での売上金132,800円を含む
200万円を寄付 ～経済的な理由で修学困難な若者を支援～



寄付金額
2,000,000 円



令和7年7月30日神奈川県遊技場協同組合の席上で寄付目録を贈呈するとともに感謝状をいただきました。
左から 伊坂会長、パチンコ・パチスロ奨学金泰青執行理事

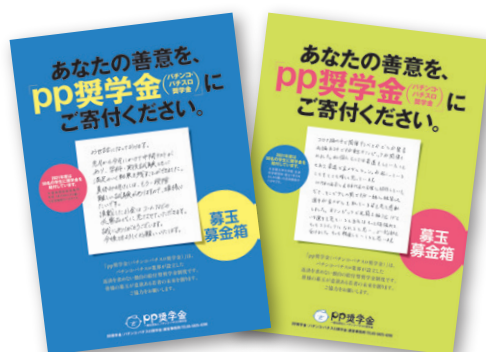


泰理事

「パチンコ・パチスロ奨学金は 2017年から 2024年までに、成績優秀でありながら経済的に困窮する学生 225名を支援してきました。

今年も200名を超える応募がありましたが、財源が苦しいために人数を絞らなくてはならない状況です。そのような中、たくさんのご寄付をいただき本当にありがとうございます。

いただいた寄付で一人でも多くの困っている学生をサポートしてまいります。」



公益財団法人 日本盲導犬協会

目の不自由な方の福祉向上の一環として盲導犬育成事業を支援。

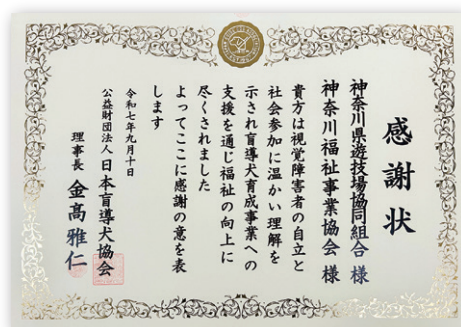
寄付金額

1,000,000円



左から 伊坂会長、
日本盲導犬協会金高雅仁理事長、
日本盲導犬協会山口義之専務理事、
訓練犬ラピス

令和7年9月10日ホテルプラムにおいて、日本盲導犬協会金高雅仁理事長に寄付金額100万円の目録を贈呈。金高理事長からは感謝状をいただきました。



その他の寄付支援事業

神奈川福祉事業協会では地域福祉施設、団体への継続的支援のほか、その時々々の社会情勢に応じて随時に支援活動を行っています。

- 県内児童養護施設 **寄付金額 6,983,540円**
神奈川県内30施設にスポーツ用品を贈呈し、子どもたちの健やかな成長を支援しました。
- 第30回 大相撲藤沢場所 **寄付金額 1,000,000円**
高齢者や地域福祉施設の方々の招待事業を支援しました。
- 一般社団法人 ヨコハマ・インクルボッチャ・ラボ **寄付金額 300,000円**
ボッチャ普及事業の一環として、重度肢体不自由児者施設での体験会開催を支援しました。
- 神奈川県肢体不自由児者父母の会連合会 **寄付金額 60,000円**
肢体不自由児者の福祉増進、理解啓発等を目的に、機関紙「県肢連だより」の製作を支援しました。
- 神奈川銀鈴会 **寄付金額 50,000円**
喉頭摘出者の発声訓練、指導者養成教室などの開催を支援しました。
- 公益社団法人 神奈川県防犯協会連合会 **寄付金額 100,000円**
神奈川福祉事業協会は神奈川県防犯協会連合会の賛助会員として、犯罪のない安全で安心な地域づくりを支援しました。

協会紹介

1

2025 カレンダーの 作成・配布



協会紹介

2

ポスター



協会紹介

3

ホームページ

ホームページアドレス

<https://www.kykk.com/fukushi>



神奈川福祉事業協会



検索



各種会議の様子 (令和6年7月18日 第1回 理事会)



寄付事業・独自事業総括表

自 令和6年7月1日 至 令和7年6月30日

令和7年6月30日現在
(単位/万円)

| 内 容 | | 年度別 昭和60年度 ～令和5年度 | 令和6年度 | 割 合 (%) | 累 計 |
|------|---------------------------|-------------------------|-------|---------|---------|
| 寄付事業 | 車両支援事業（平成20年度以降福祉車両助成） | 35,348 | 1,351 | 30.2% | 36,699 |
| | 県下社会福祉施設・団体等寄付 | 116,876 | 1,469 | 32.9% | 118,345 |
| | 福祉高齢者等大相撲招待 | 17,169 | 100 | 2.2% | 17,269 |
| | 日本赤十字社寄付（車両含む） | 37,972 | 300 | 6.7% | 38,272 |
| | 共同募金会寄付 | 41,255 | 300 | 6.7% | 41,555 |
| | 防犯・交通・被害者支援、青少年育成事業等助成 | 22,114 | 737 | 16.5% | 22,851 |
| | 神遊協・神福協奨学金創設助成 | 1,458 | | 0.0% | 1,458 |
| | 災害援助事業 | 3,143 | | 0.0% | 3,143 |
| | 小 計 | 275,335 | 4,257 | 95.2% | 279,592 |
| 独自事業 | 施設児童等サーカス招待 | 29,019 | | | 29,019 |
| | 小中高生等ディズニー・オン アイス招待 | 301 | | | 301 |
| | アフター ザ ミラクル（劇団 河童座公演） | 366 | | | 366 |
| | 全国緑化フェア | 451 | | | 451 |
| | 防災・防犯と福祉のまちづくりフォーラム | 1,805 | | | 1,805 |
| | かながわNPOマネジメントカレッジ | 985 | | | 985 |
| | 市民活動支援施設コーディネーター研修 | 450 | | | 450 |
| | 社会貢献20周年記念事業 | 2,351 | | | 2,351 |
| | サンタクロースと子供たちのふれあい事業 | 46 | | | 46 |
| | 障害者スポーツ支援事業 | 599 | | | 599 |
| | 神遊協40周年記念チャリティー共催事業 | 60 | | | 60 |
| | AED救命講習会実施（消防・日赤指導） | 16 | | | 16 |
| | ウクライナの方々と楽しむ会 日本の伝統文化を知ろう | 600 | | | 600 |
| | ふれあいコンサート ～音符にのせて笑顔を届けよう～ | 15,141 | | | 15,141 |
| | 機材貸与 | 6,142 | | | 6,142 |
| | かながわMIRAIストリート出展事業 | 0 | 213 | 4.8% | 213 |
| | 小 計 | 58,332 | 213 | 4.8% | 58,545 |
| 合 計 | | 333,667 | 4,470 | 100 | 338,137 |

令和6年度合計 44,703,096 円

※このうち「かながわ MIRAI ストリート出展事業」は広告宣伝費



遊びの力で、心を元気に！
パチンコ・パチスロの



パチンコ・パチスロの

神・福・協
KANA-FUKUKYO

〔発行日〕

令和 7 年 9 月 10 日

〔編集・発行〕

神奈川福祉事業協会

横浜市神奈川区鶴屋町 1-6-10（神奈川県遊技場協同組合会館 6 階）